



「WORK FOR 東北」における派遣実績（平成 26 年度第 2 四半期）について

被災地が必要とする専門人材を企業等から現地に派遣する取組「WORK FOR 東北」について、下記のとおり、平成 26 年度第 2 四半期において 11 名（企業からの派遣 1 名、個人応募 10 名）の派遣が決定され、順次、地域の産業復興やコミュニティ構築支援など、専門性の高い分野で活動を開始しています。

なお、本事業スタート以降、「WORK FOR 東北」を通して 45 件の派遣が決定しています。

記

平成 26 年度 第 2 四半期実績 計 11 名（企業からの派遣 1 名、個人応募 10 名）

派遣先等		業務内容	派遣期間
岩手県 (1名)	釜石地方森林組合	次世代の林業担い手育成やツアープログラムの開発・運営等	H26/10/1～
宮城県 (2名)	石巻市6次産業化・地産地消推進センター	石巻の多様な食材・食文化を活かした販路拡大や新商品開発の推進	H26/9/1～
	一般社団法人 ISHINOMAKI2.0	活力ある地域コミュニティ創生のための地域内住民の関係構築支援	H26/9/1～
福島県 (8名)	福島県 奥会津地域おこし協力隊	奥会津地域全体への観光誘客対策、奥会津6次化産品の開発・PR活動など	H26/9/1～
	大熊町 復興支援員(2名) ※うち1名企業派遣 (プライスウォーターハウスカーパス株式会社)	双葉郡教育復興ビジョン推進協議会事務局の事務所スタッフとして、中高一貫校の立ち上げ等の推進	H26/8/18～
	大熊町 復興支援員	避難先における避難者コミュニティ構築支援、交流イベント企画等	H26/7/1～
	双葉町 復興支援員(2名)	コミュニティ発展施策の企画等	H26/8/1～ ほか
	浪江町役場 復興推進課	ICTサービスを活用した仮設住宅居住者とふるさとの絆づくりプロジェクト等	H26/9/1～
	南相馬観光協会	交流人口拡大に向けた特産品開発、農家民宿支援等	H26/10/1～

(※)「WORK FOR 東北」は平成 25 年 10 月より開始した取組であり、平成 26 年度は日本財団と復興庁の協働事業として実施。詳しくは専用ウェブサイト (<http://www.work-for-tohoku.org/>) 参照
以上

本件連絡先：

復興庁復興特区班（「WORK FOR 東北」担当）
稲原、石川
TEL：03-5545-7465